

第3節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域自治区の連絡及び調整、自治会との連絡調整、地域のまちづくり、市民活動の推進などである。

地域自治の推進については、現在の地域自治区制度が平成27年3月31日で終了することから、栃木市地域自治制度検討委員会及び同検討部会を設置し、新たな地域自治制度について検討を行った。

地域自治区の連絡及び調整関係については、栃木市地域自治区地域協議会連絡会を設置し、地域協議会の活動等に関する連絡調整等を行った。また、地域協議会委員の任期が平成25年3月31日をもって満了することに伴い、平成25年4月1日から平成27年3月31日までを任期とする地域協議会委員の選任に係る事務を行った。

地域のまちづくり関係については、栃木地域の資源や特性を活かしたまちづくりを推進するため、栃木市栃木地域まちづくり検討委員会を設置した。

自治会については、栃木市自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図るとともに、栃木、大平、藤岡、都賀及び西方地域における自治会連合組織の全市的組織である栃木市自治会連絡協議会の事務局として運営を支援し、自治会組織の強化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点施設である市民活動推進センター「くらら」において、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに業務を委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置し、研修会等を開催した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド(基金)を設け、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化をさらに促進するため、今年度から新たな支援制度として市民活動推進補助金“夢ファーレ”事業を実施した。

さらに、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」を、実行委員会との共催により開催した。

また、NPO等、企業及び行政が協働し、地域課題の解決に取り組む地域版プラットフォーム事業として、新市の一体感の醸成事業、市民協働被災者支援事業、災害時市民協働ネットワーク事業の3つを実施した。

1 地域自治の推進

(1) 栃木市地域自治制度検討委員会

現在の地域自治制度が平成 27 年 3 月 31 日をもって終了することから、その後の新たな地域自治制度の構築に関する事項を検討するため、栃木市地域自治制度検討委員会を設置した。

- ・任期 平成 24 年 8 月 7 日から平成 27 年 3 月 31 日まで
- ・委員数 15 人（うち、オブザーバー 1 人）
- ・委員長 児玉博昭（白鷗大学法学部教授）
- ・副委員長 田中久己（藤岡町地域協議会会長）
- ・会議開催状況 第 1 回 8 月 7 日（火）
第 2 回 10 月 5 日（金）
第 3 回 12 月 13 日（木）
第 4 回 2 月 5 日（火）
- ・検討内容 地域自治制度の方向性について
地域自治組織を置く区域の単位について
地域自治制度の組織について

(2) 栃木市地域自治制度検討部会

栃木市地域自治制度検討委員会において新たな地域自治制度の構築に関する事項を検討するに当たり、地域自治制度に関する調査研究及び検討を行うため、栃木市地域自治制度検討部会を設置した。

- ・委員数 19 人（うち、オブザーバー 2 人）
- ・部会長 赤羽根正夫（総合政策部長）
- ・副部会長 和久井弘之（総務部長）
- ・会議開催状況 第 1 回 5 月 18 日（金）
第 2 回 6 月 19 日（火）
第 3 回 7 月 23 日（月）
第 4 回 8 月 24 日（金）
第 5 回 9 月 19 日（水）
第 6 回 10 月 19 日（金）
第 7 回 11 月 21 日（水）
第 8 回 12 月 25 日（火）
第 9 回 2 月 18 日（月）
第 10 回 3 月 19 日（火）

2 地域自治区の連絡及び調整

(1) 栃木市地域自治区地域協議会連絡会

各地域協議会の正副会長及び地域自治区長を構成員とする栃木市地域自治区地域協議会連絡会により、地域協議会の活動等に関する調整及び連絡を行った。

会 長	田中 久己（藤岡町地域協議会会長）
副会長	安生 孝章（都賀町地域協議会会長）
副会長	和賀井政雄（西方町地域協議会会長）
副会長	柴田 保男（大平町地域協議会会長）

(2) 平成 24 年度地域自治交流会

地域協議会及び栃木地域まちづくり検討委員会間の情報共有化と地域間の交流を促進し、地域のまちづくり活動の活性化を図るため、栃木市地域自治区地域協議会連絡会及び栃木市栃木地域まちづくり検討委員会の共催による地域自治交流会を実施した。

- ・実施日 9月1日（土）
- ・会 場 大平公民館
- ・参加者 地域協議会及び栃木地域まちづくり検討委員会委員等 78 人
- ・内 容 平成 24 年度意見書の提出
地域自慢（地域資源）の発表
地域自慢（地域資源）の活用についての意見交換及び発表

(3) 地域協議会委員選任に関する事務

平成 22 年 7 月 26 日付で選任した大平町、藤岡町及び都賀町地域協議会委員並びに平成 23 年 11 月 9 日付で選任した西方町地域協議会委員の任期が、平成 25 年 3 月 31 日で満了することに伴い、平成 25 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までを任期とする地域協議会委員の選任に関する事務を行った。

ア 委員公募

- ・実施期間 1月18日（金）～2月8日（金）
- ・応募者数 大平町地域協議会 12 人
藤岡町地域協議会 5 人
都賀町地域協議会 3 人
西方町地域協議会 3 人

イ 地域協議会公募委員選考会議

各地域協議会 3 人ずつの委員を選定した。

- ・実施日 2月21日（木）

ウ 地域協議会委員選任

- ・委員数 各地域協議会 15 人
- ・任 期 平成 25 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

(4) 地域協議会等から提出された意見書の処理

地域協議会及び栃木市栃木地域まちづくり検討委員会から提出された意見書に関して、関係部局間で連携を図りながら回答書を作成し、地域協議会等へ送付した。

ア 意見書提出日 9月1日（土）

イ 意見書の件数及び事項

- (ア) 大平町地域協議会 4 件
- ・大平地域内の水害対策について
 - ・小中学校関係予算の充実について

- ・市内道路の安全対策について
- ・合併後調整案件の段階的措置等要望について
- (イ) 藤岡町地域協議会 2件
 - ・渡良瀬遊水地エリアの活性化について
 - ・道路環境の改善について
- (ウ) 都賀町地域協議会 5件
 - ・都賀西方パーキングエリアへのスマートインターチェンジ新設に関わる利活用計画の策定と要望活動の推進について
 - ・「つがの里」をはじめとする公共施設への案内看板や説明標識の見直しと充実について
 - ・通学路の中で特に交通事故等の発生が予想される箇所の歩道整備について
 - ・市西部の南北に連なる山間地へのウォーキングコースやハイキングコースの整備について
 - ・環境保全に配慮した下水道整備事業等の推進について
- (エ) 西方町地域協議会 4件
 - ・西方総合支所を含めた市のホームページの充実等について
 - ・西方町中心地区形成プロジェクトの具現化について
 - ・西方地域の通学路の交通安全対策について
 - ・小中学校の高温対策について
- (オ) 栃木市栃木地域まちづくり検討委員会 3件
 - ・安全安心のまちづくりについて
 - ・おもてなしのまちづくりについて
 - ・個性豊かなまちづくりについて

3 平成24年度栃木市地域まちづくり講演会

地域の自発的な取組を支援し、地域の魅力をより輝かせるまちづくりを推進するため、「地域づくり人」の育成に携わる元NHKアナウンサーの森吉弘氏による講演会を実施し、まちづくりの実践に必要な「伝える力」について理解を深めた。

- ・実施日 3月8日（金）
- ・会場 藤岡遊水池会館
- ・参加者 80人
- ・講師 森 吉弘 氏
- ・テーマ 『おもてなしコミュニケーション』で、地域づくり・人づくり

4 栃木市栃木地域まちづくり検討委員会

栃木地域のまちづくりの課題について調査研究し、市に対して意見を述べることにより、栃木地域の資源や特性を活かしたまちづくりを推進するため、栃木市栃木地域まちづくり検討委員会を設置した。

- ・任期 平成24年4月18日から平成27年3月31日まで
- ・委員数 30人

- ・委員長 内藤弘司
- ・副委員長 岸 貞吉
- ・会議開催状況

第 1 回	4 月 18 日 (水)	
第 2 回	5 月 21 日 (月)	
第 3 回	6 月 25 日 (月)	
第 4 回	7 月 30 日 (月)	
第 5 回	8 月 22 日 (水)	
第 6 回	9 月 24 日 (月)	
第 7 回	10 月 29 日 (月)	
第 8 回	11 月 19 日 (月)	(先進地視察：前橋市及び桐生市)
第 9 回	12 月 19 日 (水)	
第 10 回	1 月 21 日 (月)	
第 11 回	2 月 15 日 (金)	
第 12 回	3 月 22 日 (金)	
- ・意見書の提出

安全安心のまちづくりについて
おもてなしのまちづくりについて
個性豊かなまちづくりについて

5 自治会関係

住みよい環境をつくり、住民の福祉増進に寄与することを目的とした栃木市自治会連合会の各種活動を助成し、市政への協力を得るための連絡を行うとともに、同連合会主催のまちづくり懇談会を支援した。

また、市全域の自治会相互の連絡調整を図り、地域間の情報を交換するとともに、自治会組織を強化し、もって地域住民の福祉の向上に寄与することを目的とする栃木市自治会連絡協議会の事務局として運営を支援した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・受付期間 平成 25 年 2 月～5 月
- ・対 象 173 自治会

イ 自治会功労者表彰式

栃木市自治会連合会と共催事業（当連合会の事業欄を参照）

ウ 自治会長等報償金の支出

- ・各単位自治会の世帯数調査（基準日 10 月 1 日現在）
- ・報償金の支出

2 月 27 日	支払い	354 件	(栃木、大平、藤岡、都賀地域)
8 月 1 日、1 月 9 日	支払い	39 件	(西方地域)

(2) 栃木市自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

- ・組織

単位自治会 173 自治会

・役員

会長 1 人、副会長 3 人、監事 3 人（総会で選出、任期 2 年）

理事 9 人（地区自治会連合会長）うち会計 2 人を会長が任命

イ 会議等

(ア) 総会

・実施日 5 月 24 日（木）

・場 所 サンプラザ

・出席者 93 人

(イ) 役員会

第 1 回	4 月 23 日（月）	通常総会の運営について まちづくり懇談会について 自治会長等視察研修及び役員視察研修について
第 2 回	6 月 26 日（火）	まちづくり懇談会について 自治会功労者表彰について 自治会長等視察研修及び役員視察研修について
第 3 回	9 月 25 日（火）	自治会功労者表彰式及び自治会連合会研修会について 自治会長等視察研修について
第 4 回	11 月 26 日（月）	役員視察研修について 新自治会連合組織に関する経過について
第 5 回	2 月 25 日（月）	解散総会の議案について

ウ 主な事業

(ア) まちづくり懇談会

8 月 1 日（水）	第 6 地区コミュニティセンター（第 6・7 地区全自治会）
8 月 2 日（木）	第 4 地区コミュニティセンター（第 2・3・4 地区全自治会）
8 月 6 日（月）	寺尾公民館（吹上地区・寺尾地区全自治会）
8 月 8 日（水）	第 5 地区コミュニティセンター（第 1・5 地区全自治会）
8 月 20 日（月）	皆川公民館（皆川地区全自治会）
8 月 24 日（金）	国府公民館（大宮地区・国府地区全自治会）

(イ) 視察研修等

a 自治会長等視察研修

・実施期間 10 月 30 日（火）、31 日（水）

・場 所 宮城県石巻市

・内 容 大震災まなびの研修

（現地視察及びボランティアガイドによる復興状況説明）

・出席者 自治会長等 61 人

b 役員視察研修

・実施期間 12 月 17 日（月）、18 日（火）

・場 所 福島県伊達市

・内 容 災害時における自治会の役割について

・出席者 自治会連合会役員 6 人

(ウ) 自治会功労者表彰式（市と共催事業）

・実施日 11 月 5 日（月）

・場 所 栃木文化会館

・内 容 特別表彰 3 人、一般表彰 11 人、感謝状 2 人

(エ) 自治会連合会研修会

・実施日 11 月 5 日（月）

・場 所 栃木文化会館

・出席者 自治会長等 101 人

・内 容 演題 住民協働を行政が支援するまちづくり

講師 富永一夫 氏

(3) 栃木市自治会連絡協議会（事務局）

ア 組織構成

・組織

地域連合会（栃木市自治会連合会、大平町自治会長連合会、藤岡町自治会連合会、都賀町自治会長会及び西方町自治会長会）をもって組織

・役員

地域連合会から理事を各 4 人ずつ選出（任期 1 年）

会長 1 人、副会長 4 人（理事のうちから互選で定める）

監事 2 人（理事のうちから会長が指名する）

イ 会議等

(ア) 理事会

第 1 回	6 月 18 日（月）	栃木市自治会連絡協議会の役割とこれまでの経過について 新自治会連合組織の会費について 新自治会連合組織の事業等について 茨城県及び栃木県竜巻災害義援金の取組みについて
第 2 回	8 月 23 日（木）	新自治会連合組織の事業等について
第 3 回	10 月 12 日（金）	新自治会連合組織の事業等について （新）栃木市自治会連合会設立準備会への移行について
第 4 回	1 月 28 日（月）	（新）栃木市自治会連合会功労者表彰について （新）栃木市自治会連合会の加入について
第 5 回	3 月 25 日（月）	栃木市自治会連合会設立総会について 栃木市自治会連合会功労者表彰式について 栃木市自治会連合会設立記念講演会について 栃木市自治会連合会役員を選出方法について

(イ) 総会

- ・実施日 6月18日(月)
- ・場 所 市役所 正庁
- ・内 容 平成23年度事業報告について
平成23年度収支決算報告について
平成24年度事業計画(案)について
平成24年度収支予算(案)について
役員の改選について

ウ 主な事業

(ア) 栃木県自治会連合会事業への参加

- ・参加事業 常任理事会・定期総会(サンプラザ)
先進都市視察研修(宮城県仙台市)
会長研修大会(日光市今市文化会館)
県南ブロック会議(栃木グランドホテル)

(イ) 新春賀詞交歓会

- ・実施日 1月8日(火)
- ・場 所 サンプラザ
- ・主催団体 当連絡協議会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合
ほか5団体

市民協働推進担当

1 市民活動の推進

市民による営利を目的としない社会貢献活動を支援するため、市民活動推進センター「くらら」の管理運営を、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を実施するとともに、特定非営利活動法人の認証等の事務を行った。

また、行政と市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、更なる意識の向上のための研修会等を開催した。

(1) 市民活動推進センター

ア 登録数

- ・団体 239団体

イ 運営委員会の開催

実施日	場所	出席者(人)
8月3日(金)	本庁舎 第5会議室	10
2月21日(木)	別館 第2会議室	6

ウ 利用状況

来館者(人)	会議室使用		作業室使用(人)	相談件数(件)	印刷回数(回)
	団体数	人数			
18,658	548	6,466	1,508	253	736

エ ホームページ閲覧 6,947 件
 オ 情報紙発行 毎月 2,000 部発行
 カ 広報とちぎ（2月号）へ情報紙折込み 全戸配布

(2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、権限移譲を受け、平成 19 年度から特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散または合併の認証等の事務を行った。

取扱件数 (単位：件)

設立	解散	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
3	1	2	18	29

(3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を開催した。

協働推進研修会

対象者	実施日	場所	出席者（人）
職員	5月16日（水）	国府公民館 大交流室	56
市民・職員	1月30日（水）	国府公民館 大交流室	58

(4) 市民活動支援事業

NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化をさらに促進するため、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“夢ファーレ”事業により活動経費の一部を助成した。

- ・助成団体数 29 団体
- ・助成総額 4,766,000 円
- ・寄附件数 11 件

ファンド（基金）への積立て

種別	金額（円）
市民・企業からの寄附金	1,689,360
積立金利子	635
市の積立金	1,689,360
合計	3,379,355

(5) とちぎ協働まつり

市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり 2012」を、実行委員会との共催により開催した。

- ・実施日 10月28日（日）
- ・会場 総合運動公園
- ・テーマ つなぐ
- ・来場者 11,000 人

2 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険並びに市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金（見舞金）を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

保険の種類	支払件数(件)	支払金額（円）
損害賠償請求	—	—
補償金	1	30,000

3 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて無報酬で行う継続的、計画的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険並びに指導者等や参加者が活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について補償するために、市が保険会社と傷害保険を締結し実施する制度で、平成 22 年度から実施した。

保険の種類	支払件数(件)	支払金額（円）
損害賠償請求	—	—
補償金	3	275,000

4 地域版プラットフォーム事業

NPO等（NPO法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、地縁組織、協同組合等）、企業、行政を含むメンバーでプラットフォームを構成し次の 3 つの事業を実施した。

(1) 新市の一体感の醸成事業

合併後の新市において、それぞれの地域の特徴や資源を他地域の市民にも知っていただくことができるよう、各地域において地域資源の再発見ができる事業を実施した。

ア 栃木のとちぎ交流事業

コース	実施日	テーマ等	参加者数(人)
第 1 回【藤岡地域】	5 月 24 日（木）	うずま川河口、藤岡町部屋地区の今昔	30
第 2 回【都賀地域】	6 月 6 日（水）	ほたるの里を訪ねて	22
第 3 回【大平地域】	7 月 25 日（水）	大平町内の史跡探訪ぶどう狩り	28
第 4 回【栃木地域】	9 月 4 日（火）	栃木県名発祥の地を散策	21
第 5 回【西方地域】	10 月 18 日（木）	地域文化と八重姫の里めぐり	25
第 6 回【栃木地域】	12 月 4 日（火）	いにしえの地を訪ねて	19
記録映像試写会	2 月 19 日（火）	皆勤賞授与（9 名）、記録映像試写等	21

イ めがせ！とちぎふるさと子ども観光大使事業

コース	実施日	内容	参加者数(人)
第1回【大平地域】	6月23日(土)	座禅体験と七不思議の伝説	子ども45
第2回【都賀地域】	8月11日(土)	大柿の里山体験	子ども24
第3回【栃木地域】	9月8日(土)	栃木県名はじまりの地を歩こう①	子ども33
第4回【藤岡地域】	10月13日(土)	渡良瀬遊水地内バス見学	子ども21
第5回【栃木地域】	12月8日(土)	栃木県名はじまりの地を歩こう②	子ども31
第6回【西方地域】	1月26日(土)	いちごと八重姫のふるさとへ	子ども31
第7回【認定式】	2月9日(土)	とちぎふるさと子ども観光大使神明宮 教室及び認定証授与式	子ども37 (認定:41)

(2) 市民協働被災者支援事業

震災等の災害発生時の支援活動、被災避難者の市への受け入れや生活支援等のためのプラットフォームを作り、被災避難者の支援体制を作る事業を検討した。また、東日本大震災で被災され、市に避難されている被災者への支援を行った。

ア 栃木市への避難移住ガイドブック作成事業

民間ベースで様々な市の情報を盛り込んだガイドブックを作成し、市への避難移住及び一時避難等への支援を行った。

実施日	場所	出席者(人)	備考
4月13日(金)	とちぎ市民活動推進センター	8	プラットフォーム事業会議
7月27日(金)	とちぎ市民活動推進センター	6	プラットフォーム事業会議
9月4日(火)	とちぎ市民活動推進センター	4	プラットフォーム事業会議
11月13日(火)	とちぎ市民活動推進センター	6	プラットフォーム事業会議
11月29日(木)	とちぎ市民活動推進センター	3	ガイドブック編纂会議
1月22日(火)	とちぎ市民活動推進センター	3	ガイドブック編纂会議
2月16日(土)	とちぎ市民活動推進センター	6	プラットフォーム事業会議

イ 避難者交流事業

市へ避難されている方同士の交流を図るとともに、被災支援者への相談及び生活支援を行った。

実施日	場所	参加者(人)	備考
6月3日(日)	佐野市総合福祉センター	30	第1回県南合同茶話会
10月7日(日)	太平山(ハイキング)	24	第2回県南合同茶話会

(3) 災害時市民協働ネットワーク事業

災害時における被災者支援、情報収集等がスムーズに行える体制づくりを構築するため、関係団体により協働事業を企画するとともに、東日本大震災への被災地支援をNPO法人ハイジへの委託により実施した。

ア 災害時対応研修会等

実施日	場所	参加者(人)
6月11日(月)～13日(水)	皆川公民館	74
10月20日(土)	國學院大學栃木学園教育センター	95

3月28日(木)	とちぎ市民活動推進センター	25
----------	---------------	----

- イ 災害ボランティアセンター設置運営マニュアル作成事業
- ウ 被災地グッズ売り上げ促進事業
- エ 被災地におけるボランティア活動